

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 4月 14日
住 所 さいたま市桜区白楯544-1
県内企業等の名称 株式会社松岡電気工業
代表者役職氏名 代表取締役 松岡 貴幸

株式会社松岡電気工業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社松岡電気工業は社員一人ひとりが地球環境保全の必要性を認識し、事業活動に起因する環境負荷の低減に継続的に取り組みながら安全、安心で豊かな社会の発展に向けて、地域社会の一員として積極的にSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	地球温暖化対策の一環として、エネルギー使用量(電力・燃料)の削減による二酸化炭素(温室効果ガス)排出量及びコピー用紙使用量の削減に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①二酸化炭素排出量:18.96t-CO ₂ /年 ②コピー用紙使用量:34,500枚/年	<2030年に向けた指標> ①17.44t-CO ₂ /年(2022年比8%削減) ②24,100枚/年(2022年比30%削減) <取組開始3年後に向けた指標> ①18.39t-CO ₂ /年(2022年比3%削減) ②31,000枚/年(2022年比10%削減)
社会	社会貢献活動の一環として、地域のボランティア活動を実施する。 <(現状値)2022年の数値> 活動実施回数:1回/年 のべ1人参加	<2030年に向けた指標> 3回/年 のべ5人参加 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年 のべ2人参加
経済	働き方改革の一環として、有給休暇取得日数の向上に取り組む。 <2022年の数値> 有給休暇平均取得日数:6.6日/年	<2030年に向けた指標> 9.0日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 7.5日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。